

<これまでのワークショップの反映項目について>

A. 共生ステーション

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
フリースペース	A-1	広場の内外一体となったテラスの設置。	広場にイス・テーブルを設置し、広場をテラスとして利用できるようにする。	イス・テーブルが置ける広場を設置し、広場とつながる縁側(テラス)を計画しました。
	A-2	調理室とフリースペースから外へ出られるようにする。		掃き出し窓を設置し出入りできる計画としました。
	A-3	フリースペース全体を土間使用。	来館者に自宅にいるような感覚でくつろいで頂けるよう、共生ステーション全体を靴を脱いでの上足利用とする。また、衛生面・維持管理面でも上足とする。	上足利用として計画しました。
	A-4	畳コーナーの設置。移動式でもよい。	一体的に利用できるフリースペースの面積を確保するため、今後の運用状況をみながら移動式の畳の購入を検討する。	畳スペースはなしとし運用にて検討します。
	A-5	キッズスペースは入口から遠いと良い。柵によりさえぎる。	他のスペースとの兼ね合いによりキッズスペースは現在の位置で考えるが、柵や柵、スツールなどによりさえぎることで対応する。	下足柵・ベンチにて遮る計画としました。
	A-6	キッズスペースを移動式のものにする。	利用者が気兼ねなく利用できるため、常設とする。	常設にて計画しました。
	A-7	キッズスペース周りに仕切り用のクッション。		仕切り機能を兼ねたベンチ収納を設置しました。
	A-8	フリースペースに収納ボックスの設置。		今後、備品で対応します。
	A-9	多目的室の利用率は低いので普段はオープンとする。	多目的室とフリースペースの間の壁を可動式して全開にすることは構造上不可能である。多目的室が空いているときには扉を開放して使用可能にすることは、今後運用で検討できる。	多目的室とフリースペースの間の壁は固定式の壁とし出入口は引き戸としました。 多目的室は可動間仕切りで2部屋でも利用できる自由度の高い計画としました。
調理室	A-10	調理室から多目的室への出入口。	調理室から多目的室への出入口を計画する。	出入口を設置しました。
	A-11	調理室の出入口の幅を広くする。	カウンターの席数を減らし、開口部を182cm設ける。	出入口は引戸とし、開口幅を90cm確保しました。
	A-12	IH調理器、オープン、食器棚、冷蔵庫、電子レンジの設置。	調理器は基本的にIHとする。調理台の仕様については今後検討する。	IHにて計画しました。
	A-13	調理室に配膳台(一時的に料理を置くスペースのようなもの)の設置。	今後の運用状況をみて備品の購入を検討する。	今後、備品で対応します。
	A-14	流し台が多い方が良い。	スペースを有効利用するため、現状の台数とする。また、身体障がい者用の台についても要望があったが、実際の利用頻度や健常者にとっては使いにくい等の懸念事項があることを踏まえ、流し台の仕様について検討する。	3台設置し、1台を電動昇降式で計画しました。
	A-15	調理室のコンロはIHでもよいが、一部火力の強い大型コンロが欲しい。	安全性に配慮しIHとしていきます。	IHにて計画しました。
受付・事務	A-16	入口から内側が見通せるように下足箱の配置の検討。	下足箱の奥面を空洞化する。または、下足入れの高さ調整で対応可能である。	下足入れの背面を透明板とし視線が通る計画としました。
	A-17	事務室が広いので、相談室を2~3室にする。	事務室は今後、打ち合わせなどの使用を想定している。相談室については1部屋とする。	相談室は1室で計画しました。
	A-18	受付側の事務室壁が不要。	事務室は作業室や会議室としての利用も想定されるため、壁は設置する。受付と事務室の出入りを考え、扉は受付側に整備する。	事務室と受付の間に壁を設置しました。
その他	A-19	給湯室の整備。	手洗い場をフリースペースに設置する。 給湯器は備品で対応する。	フリースペース中央に手洗いを設置しました。
	A-20	相談室内にも柵や掲示板が欲しい。		本工事の設置はなしとし備品にて検討します。

A. 共生ステーション

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
その他	A-21	多目的トイレに全身鏡、ベビーキープの設置。		全身鏡、ベビーキープを設置しました。
	A-22	Wi-fiの導入。		Wi-fiは備品工事で設置予定です。
	A-23	卓球スペースの整備。 卓球スペースの設置（何台か？） 道具の倉庫は？中高生の利用も多いので、卓球台は常設として欲しい。	台の収納場所や床が傷む等の課題が想定されるため、今後の運用状況をみながら備品の購入を検討する。 多目的室に卓球台2台程度の利用を想定し道具については多目的室倉庫の利用を考えていますが、今後検討の上決定していきます。	左記の通り、専用スペースはなしとしました。 今後の運用状況をみながら、備品での対応を検討します。
	A-24	相談室のドアを引き戸にして欲しい（車椅子の方も入りやすいように）	引き戸で計画していきます。	引き戸で計画しました。
	A-25	くつ箱は今の計画で足りますか？	想定人数を満たす計画としていきます。	
	A-26	倉庫スペースが少ないのでは？	可能な限り倉庫スペースを確保しながら、備品等の後付の収納棚についても今後検討していきます。	可能な限り倉庫を確保しました。

B. 児童館

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
遊戯室	B-1	乳幼児室を少し狭くして、遊戯室を大きくする。	遊戯室を広くすることで2階多目的室及び児童クラブの大きさが十分に確保できなくなるため、現計画のままとする。	
乳幼児室	B-2	授乳室と乳幼児室は隣接させる。		乳幼児室内に授乳スペースを設置しました。
	B-3	授乳用の椅子、ベビーベッドの設置。		今後、備品にて検討します。
	B-4	授乳室に手洗い、エアコンの設置。		授乳スペースは乳幼児室と一体の空間としましたので、乳幼児室のエアコンで冷暖房が可能です。
	B-5	乳幼児室の倉庫を広くするなら乳幼児室側に広く。	可能な限りの倉庫スペース（10㎡程度）を確保しており、現段階では広くする予定はありません。	可能な限り倉庫を確保しました。
	B-6	児童館のルールで乳幼児室に小学生は入れないため、乳幼児と小学生の両方をお母さん一人で世話ができない。乳幼児室から図書コーナー、遊戯室が見えるように（ガラスなど）するなど一人でも世話できるようにして欲しい。	「乳幼児室に小学生以下は入れない」というルールがある児童館もありますが、基本的には年齢制限を設けずに運用しているため本施設についても制限を設けない予定です。本日の計画案では乳幼児室と遊戯室の間に倉庫がありますが設計者と協議の上、間の壁をお母さんの視線をガラス張りにするといった対応を検討します。	乳幼児室から遊戯室が見通せるように倉庫の位置を変更し、一部ガラス張りとなりました。
その他	B-7	倉庫を多く欲しい。	収納棚の設置を検討する。	可能な限り倉庫を確保しました。
	B-8	水飲み場、ウォータークーラーの設置。	市内の他の児童館にも設置している。	ウォータークーラーを設置しました。
	B-9	多目的トイレに全身鏡、ベビーキープの設置。	児童館の運用方法等を確認し、検討する。	全身鏡はなしとし、ベビーキープを設置しました。
	B-10	Wi-fiの設置などパソコン対応ができるようにする。		Wi-fiはなしとしました。
	B-11	児童館2階の児童クラブの部分が広がって児童館としての機能は大丈夫ですか？	児童クラブの定員数が不足しているため児童クラブの機能の確保が必要です。計画については児童館の機能と児童クラブの機能を確保した施設を予定しています。	
	B-12	障害者用トイレ又は女子用トイレに幼児用トイレを設置して欲しい。子ども用トイレを作って欲しい。	共生ステーション 多目的トイレには、幼児用補助便座を設置予定です。	便座用フックを設置し、子ども用便座については必要に応じて備品で対応します。

C. 共用部・共通

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
共用・エントランス	C-1	ベビーカー置場の設置。	エントランスホール内に数台設置できるよう設えを検討する。	エントランスホール内にスペースを確保しました。
	C-2	行事報告などができるスペース。	掲示板で対応する。	掲示板を設置しました。
	C-3	共用通路で各部屋を結ぶ	各施設で開館時間も訪れる人も異なるため、特に児童館の管理上難しい。	
	C-4	エントランスホールを広くしたい。1.5倍～2倍の広さ。	現在の計画で約36㎡（共生ステーション調理室より3㎡程度狭い）あるため、十分な広さである。	
	C-5	エントランスホールにベンチを置く。		スペースを確保しました。
外壁	C-6	壁の色はどのようになりますか？（屋内外）	今後の実施設計～工事の中で検討していきます。	パース参照ください。（※パースはイメージです）

D. 外部

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
広場	D-1	車椅子用駐車場から濡れずに入れる動線の整備。	広場側の屋根を伸ばし大きな軒を整備予定である。	縁側部分を通行動線として計画しました。
	D-2	駐輪場に屋根を整備。	サイクルポートを設置予定。	駐輪スペースを含め自由度の高い利用ができるようサイクルポートを設置せず広い空間としました。
	D-3	広場のゾーン分けをした方がよい。ボール遊び、畑など。	広場全体での運用とあわせて今後検討する。	
	D-4	車寄せの整備。	安全のため歩行者と車の動線を分離する計画とするため、車寄せの整備は行わない。	
	D-5	広場と通路の床は車椅子が通りやすい仕様にする。	段差が無く、車いすが通りやすい仕様とする。	段差なし、通りやすい床材としました。
	D-6	幼児用の遊具の設置。	広場を広く使えるようにするため、遊具は整備しない。	
	D-7	屋外倉庫の設置。 外部倉庫を十分確保して欲しい。	具体的な使用方法の確認が必要であり、作り付けでの整備は実施しないが、備品で対応可能である。	今後、運用の様子をみながら検討していきます。
	D-8	広場に水廻りや電源があると良い。 外部にも電源、散水栓があると良い。	広場・外部に電源、散水栓は設置予定です。	外部電源・散水栓を設置しました。
緑地	D-9	低木で敷地の境界をつくる。	行政協議を行い検討・決定する。	駐車場周囲、遊歩道側は低木帯を境界として計画しました。
	D-10	緑地に東屋の整備。		ベンチと高木を計画し、利用者が木陰でくつろげる空間を計画しました。
	D-11	北側緑地は芝生が良い。高木も1本欲しい		北側緑地は芝生広場とし、シンボルツリーを設置しました。
	D-12	シンボルツリーが欲しい。		
	D-13	木の周りにベンチを整備。		北側緑地にベンチを設置しました。

D. 外部

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
緑地	D-14	桜の木を残す。	既存の桜の木は樹齢約50年と寿命であるため撤去するが、新たに桜の木を植えることを検討します。	ヤマザクラを新たに計画しました。
	D-15	緑地の植木は、枝の広がる木が良いと思う。梅や実のなる木は手入れ管理が大変。夏の木陰を考えて欲しい。 芝生は手入れが大変なので、木の下は土のままが良い。	河川占用協議と合わせて今後検討します。	緑地帯は常緑・落葉の中高木を計画、足元は境界として低木で計画、北側部分は芝生広場として計画しました。
遊び場	D-16	遊戯室の外に子ども達が、ボール投げ（キャッチボール）ができるスペースが欲しい。	市で今後方針を決定します。	市で今後方針を決定します。

E. 外構図の傾向

※（注記）河川占用部については、協議中のため計画を変更する場合があります。

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
遊歩道の出入口	E-1	建物中央辺りと車椅子駐車場辺りに一箇所ずつ。	行政協議を行い検討・決定する。	建物中央辺りのエントランスホールに近い位置に1ヶ所、車椅子駐車場辺りに1ヶ所計画しました。
	E-2	建物中央辺り（共生ステーション寄り）に一箇所。		
	E-3	建物両端辺りに一箇所ずつ。	市で今後方針を決定します。	
	E-4	出入口はあった方が良いが、管理者の施錠が必要。エントランスに近い位置に出入口を1箇所設置して欲しい。		
畑	E-5	敷地南側の遊戯室横に配置して欲しい。	畑の運用方法や児童館の意向と調整し検討・決定する。	敷地南側の遊戯室横に計画しました。
	E-6	畑は不要。作る人、それを調理するのは難しいのでは？ 北ステの野菜作りチームですずっとやってきたので、是非つくって欲しい。	市で今後方針を決定します。	敷地南側に畑を計画しました。
花壇	E-7	遊歩道側の敷地境界辺り。		広場から遊歩道への通路部、遊歩道側の人の目に触れやすい位置に計画しました。
	E-8	公園側の敷地境界辺り。		
樹木位置	E-9	建物東側の緑地帯に並べて配置して欲しい。		建物東側の緑地帯に中高木を計画しました。
既設	E-10	水泳プールが欲しい。既存のプールを残せないか？	既存プールは老朽化のため、引き続き使用することは困難です。建物の配置・機能を優先的に検討した結果、既存プールは解体することとしました。	

F. その他

室	No	頂いたご意見・ご要望	第2回ワークショップ時 回答	実施設計における対応
その他	F-1	オープニングイベント、もち投げイベント、紅白まんじゅうを配るイベントを計画したらどうか。	市で今後方針を決定します。	詳細が決まりましたらご連絡します。
	F-2	共生ステーションの設置を広く知ってもらうための広報が必要では？	市で今後方針を決定します。北のステーション部会としても、各自治会と相談の上決めていきたい。	今後検討していきます。

設計完了お披露目会！

かわら版

北児童館 北小校区地域共生ステーション 施設整備



日時：2019年3月2日（土）9時30分～10時30分 場所：北小学校 多目的室

トピック1 『皆さんの意見を反映した設計内容をお披露目しました！！』



※パースはイメージ図です。色彩は決定ではありません

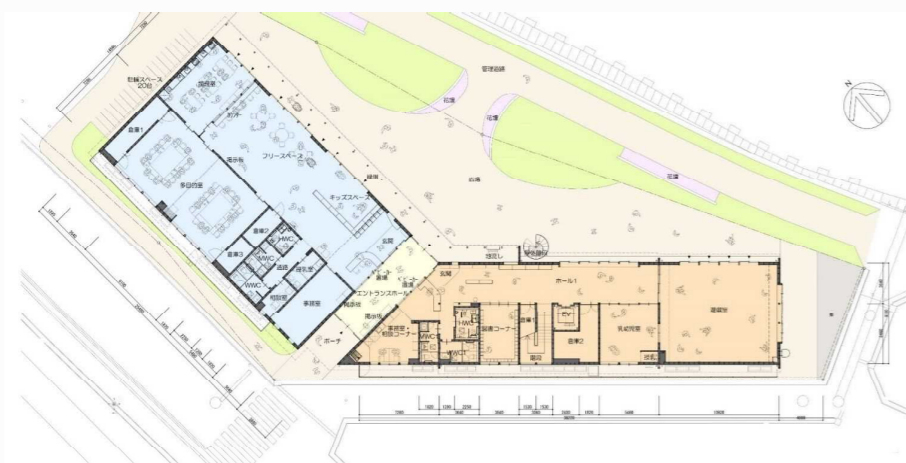
外観 イメージ



北児童館 遊戯室 イメージ



地域共生ステーション フリースペース イメージ



2017年12月から計5回皆さんと一緒に行ったワークショップの集大成となる設計の内容をお披露目しました。

設計者が、イメージパースや模型を提示しながら設計の内容を詳細に説明しました。

参加者の皆さんも熱心に耳を傾けながら、これまでの話し合いの成果を確認すると共に、説明の後、建物の完成予想模型を囲みながら、さらに詳しく建物の内容を確認しました。

参加者の皆さんが建物の説明に熱心に耳を傾けました！！



完成予想模型を囲んで確認！



開館までのスケジュール(予定)

2019年6月頃 工事期間中	建物整備工事着手 「建設時に一緒につくりたいもの」 開催！ぜひご参加ください！！
2020年3月頃 2020年4月	建物整備工事完了 オープン予定

<発行・お問い合わせ>

長久手市役所子ども部子ども未来課
〒480-1196
愛知県長久手市岩作城内60番地1
TEL 0561-56-0642

編集・運営
株式会社 青島設計

トピック2 建設時に一緒につくりたいもの

建物への愛着を育むため、建設時に皆さんと一緒に建物づくりに関わることができるイベントを紹介し、何がやりたいかについて参加者の皆さんで投票を行いました。



皆さんで投票！

何がいいか？
じっくり考えながら投票しました。

投票結果の発表！！

1位

2位

3位

4位



みんなで花壇に花を
植えよう！



日本の伝統文化で
ある餅撒き！



みんなで桜の木を
植えよう！



建物に僕らの想いを
描こう！

皆さまの意見を参考にしながら「建設時に実際につくるものは」これから検討していきます。

詳細が決定次第、皆さんにお知らせします！お楽しみに！！

その他の ご意見

お披露目会の後、参加者の皆さんからいただいたアンケートの内容をご紹介します！

- ・ようやくまとまりましたね！ご苦労様でした。あとは周知と運営方法ですね！
- ・沢山の要望を取入れてもらえたと感じました。設計対応にも苦労されと思いますが良いものができることを期待しています。
- ・オープン前、オープン後の取り組みは大賛成です。記念イベントに関する応募も多くの参加者が得られるよう働きかけると良いですね。建物完成後のお披露目会もぜひ実施していただきたいと思っています。

